

日本政策金融公庫と連携した地元企業に対する協調融資について (株式会社TBA)

株式会社七十七銀行（頭取 小林 英文）は、日本政策金融公庫と連携し、株式会社TBA（代表取締役 川瀬 三雄、以下「当社」といいます。）に対し、当社新製品の製造・販売支援の一環として協調融資を行いましたので、下記のとおりお知らせいたします。

当行は、多様化する資金調達ニーズに対し、適切なソリューションを提供することにより、お取引先企業とともに地方創生の推進に取り組んでまいります。

記

1. 内容

当行は、当社が製造販売する遺伝子検査キット「STH-PAS」の開発および量産にかかる取組みに対して、各種ビジネスマッチング支援等、積極的に伴走支援を行ってまいりました。今般、新製品の販路拡大に向けた増加運転資金として、日本政策金融公庫と連携した協調融資を実行しました。

2. 当社概要

当社は、東北大学発ベンチャー企業として、特許技術である遺伝子検査法「STH法」の活用を目的に2013年に創業しました。「STH法」は従来の遺伝子検査方法と比べて、高価な機器や特別な技術も不要であることから、医療インフラが未整備となっている発展途上国においても活用が期待される技術であり、「誰でも・どこでも・簡単に」検査ができる未来を目指しています。

企業名	株式会社TBA		
本社所在地	宮城県仙台市青葉区荒巻字青葉6-6-40 T-Biz 307号室		
設立	2013年7月	資本金	50百万円
事業内容	遺伝子検査特許技術「STH法」を活用した検査キットの製造販売		

(関連するSDGs)



SDGs (Sustainable Development Goals)

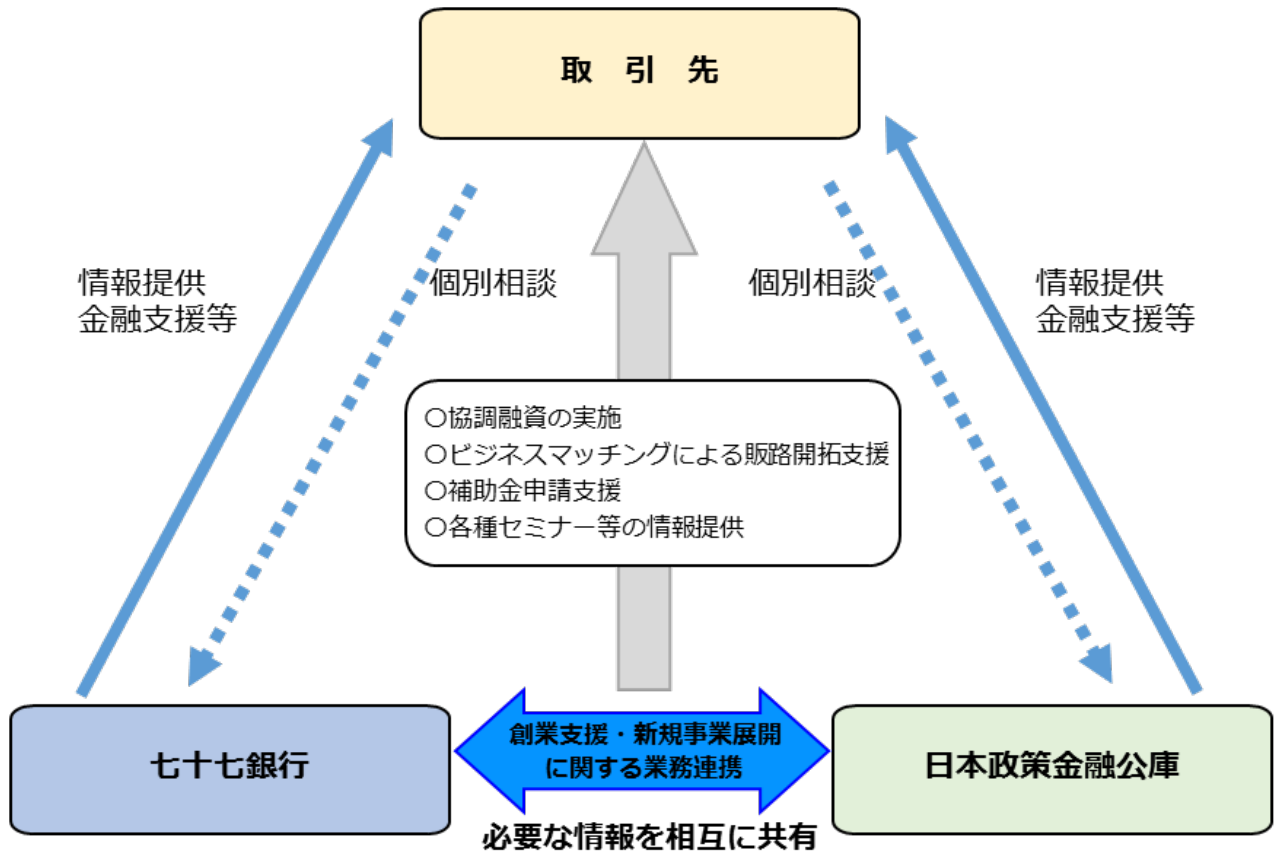
2015年9月に、国連に加盟する全ての国が全会一致で採択した国際目標であり、17のゴールと、169のターゲットから構成されています。

七十七グループは2020年7月に「七十七グループのSDGs宣言 ~ もっと、ずっと、地域と共に。~」を表明し、SDGsに対する取組みを更に強化するため、2021年10月より「SDGs実践計画」を策定しております。

以上



(参 考) 日本政策金融公庫との業務連携イメージ



以 上